

「変わる法律・制度 変わらぬ支援の本質 ～権利擁護の視点と司法から福祉への期待～」

近年、障害者権利条約や子どもの権利条約など、国際的な人権保障の流れが国内法や制度の整備に影響を与え、より包括的かつ個別的な支援体制の構築が求められるようになってきました。

こうしたなかで、司法と福祉が連携しながら個人の権利を守る仕組みの重要性が高まっており、地域においても具体的な取り組みが進められています。

本講演会では、権利擁護の法的・制度的な動向を整理するとともに、現場での実際の取り組み事例を通じて、司法と福祉の協働の可能性を探ります。

権利擁護に関心のある専門職や関係機関の皆様と共に、制度を超えた連携と実践のヒントを見つけましょう。

場所：香川県社会福祉総合センター
7階 大会議室（香川県高松市番町）

日時：2025年6月15日（日）
時間：14：00～15：30

【対象】 香川県社会福祉士会員
社会福祉士を目指す方
テーマに興味のある方

【参加定員】 90名（先着）

【参加費】 無 料

【申し込み〆切】 2025年6月10日（火）

講師：秋月智美氏
（有明法律事務所 弁護士）

申し込み・お問合せ先

公益社団法人 香川県社会福祉士会事務局

香川県丸亀市飯山町下法軍寺581番地 1

丸亀市飯山総合保健福祉センター 1 階



TEL：0877-98-0854

FAX：0877-98-0856

メールアドレス：kagawa-csw@md.pikara.ne.jp

QRコードからの
申込はこちら⇩